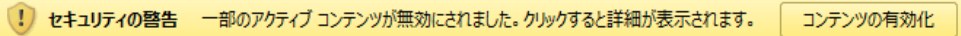


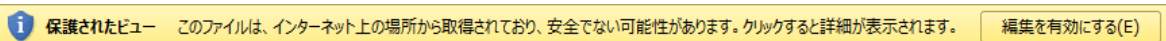
## Excel マクロの設定変更方法

Excel マクロの設定変更手順を示します。設定変更手順は、Excel のバージョンによって異なります。以下の手順は、Excel 2010、2013となりますので、それ以外のバージョンの設定変更手順については、マイクロソフトのホームページをご参照願います。

なお、マクロ・ActiveX コントロールの設定を正しく実施すると、ツール起動時に以下のような警告メッセージが表示される場合があります。



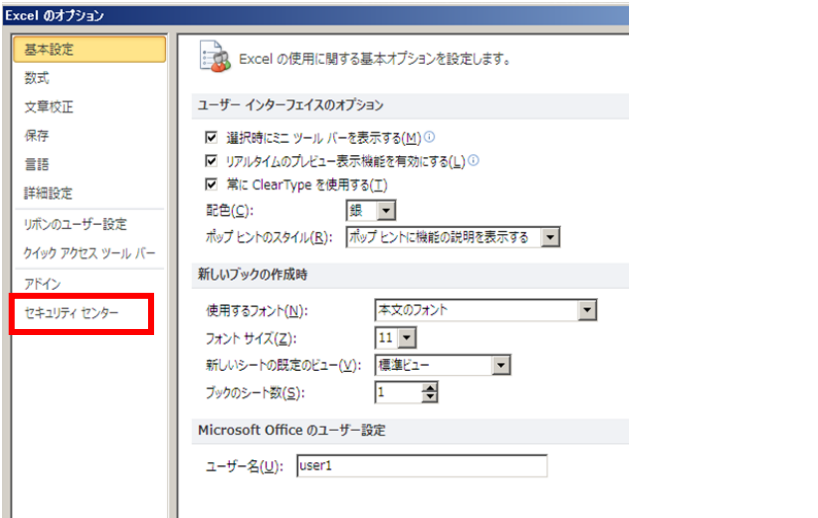

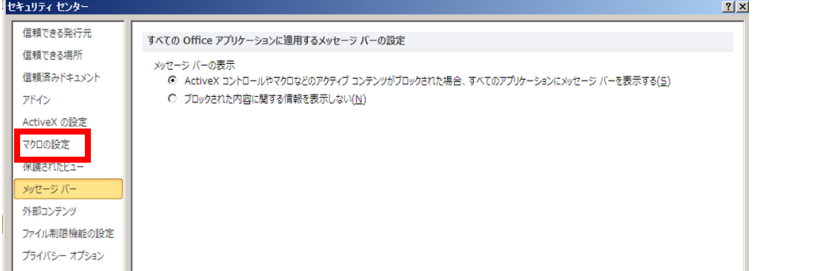
また、インターネット上からダウンロードして取得した場合も以下のような警告メッセージが表示される場合があります。

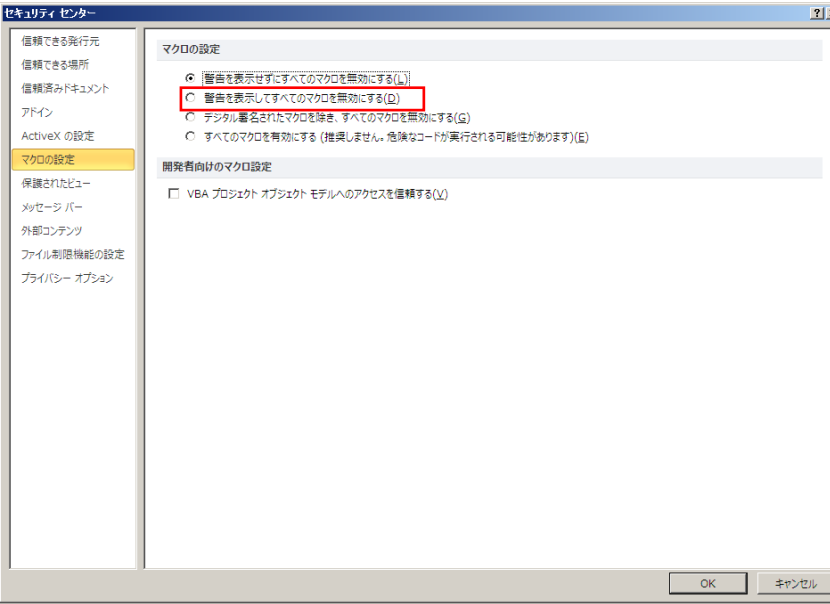


警告メッセージも Excel のバージョンによって表示内容や表示箇所(画面上部・画面下部・ポップアップメッセージ)が異なります。いずれの場合も、警告が表示された状態では機能が無効化されておりますので、画面指示に従い、有効にする操作を実施してからツールを使用してください。

### (1) 設定変更手順 (Excel 2010、2013の場合)

項番	手順	画面
1	Excel を起動する	
2	「ファイル」を選択する	
3	「オプション」を選択する。	

項番	手順	画面
4	「セキュリティセンター」を選択する。	 <p>The screenshot shows the 'Excel のオプション' (Excel Options) dialog box with the 'セキュリティセンター' (Security Center) tab selected in the left-hand sidebar. The main area displays various settings for the Security Center, including font settings for new workbooks and user settings.</p>
5	「セキュリティセンターの設定」ボタンを押下する。	 <p>The screenshot shows the 'セキュリティセンター' (Security Center) settings page. At the bottom of the page, the button 'セキュリティセンターの設定' (Configure Security Center) is highlighted with a red box.</p>
6	「マクロの設定」を選択する	 <p>The screenshot shows the 'セキュリティセンター' (Security Center) settings page, specifically the 'マクロの設定' (Macro Settings) section. The 'マクロの設定' option in the left-hand sidebar is highlighted with a red box.</p>

項番	手順	画面
7	「警告を表示してすべてのマクロを無効にする」を選択し、「OK」ボタンを押下する。	
8	EXCELを閉じる	<p>開いている<u>全ての</u>エクセルファイルを閉じる。</p> <p>※全てのエクセルファイルを閉じることで変更した設定内容が有効になります。</p>

上記手順実施後、「Active X コントロールの設定変更方法」を実施した後、「振込依頼書作成ツール」を起動してください。

(2) Excel 2007の場合

以下を参照し、「警告を表示してすべてのマクロを無効にする。」に変更してください。

<http://office.microsoft.com/ja-jp/excel-help/HP010096919.aspx>

⇒「マクロのセキュリティ設定を変更する」に記載

(3) Excel 2003の場合

以下を参照し、「中」に変更してください。

<http://support.microsoft.com/kb/881335/ja>

⇒「回避策」に記載

(4) Excel 2000の場合

以下を参照し、「中」に変更してください。

<http://support.microsoft.com/kb/215715/ja>

⇒「解決方法」に記載

以上